

生徒一人一人の幸せの実現を目指す仁木中学校教育の推進 ～文武両道を目指して～

教育目標
仁の心を持ち広い視野に立って最大に生きる生徒を育てる

- ◇年度の重点目標 生きて働く知識・技能を習得し、仁の心をもって他者と協働する、心身共に強靱な生徒の育成
- ◇教育ビジョン 広い視野に立って、よりよい未来を創造する創り手を育成するために
- ◇生徒の姿 授業を大切にする 相手を思いやり助け合う 体力の向上や健康の保持

確かな学力
**授業を大切にする
ことができる生徒**
生徒アンケート数値目標
授業がわかると思う生徒80%以上



豊かな心
**相手を思いやり助け合
うことができる生徒**
生徒アンケート数値目標
心をこめた挨拶ができる
と思う生徒80%以上



健やかな体
**体力の向上や
健康の保持ができる生徒**
生徒アンケート数値目標
早寝・早起き・朝ごはんができてい
ると思う生徒80%以上



◇環境づくり
働き方改革の推進
ICTの活用（不登校・コロナ対応）

仁木中学校11の取組

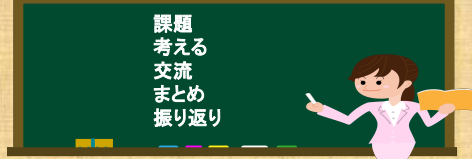
◇家庭・地域（コミュニティ・スクール）
早寝・早起き・朝ごはん
挨拶の励行

知識・技能、思考力・判断力・表現力育成

学びに向かう力と人間性の育成

学びに向かう力と人間性の育成

- ①課題解決型授業に取り組みます。
(協働的な学びの時間を確保します)



- ②ICTを有効活用します。
(個別最適な学びを保障します)
- ③授業規律を大切にします。
「学習の手引き」を発行します。
- ④家庭学習の習慣化に努めます。

- ⑤特別の教科道徳で「いじめ」を考えます。
「学校いじめ対策組織」により迅速に対応
- ⑥生徒会と共に「心を込めた挨拶」ができる学校を目指します。(あいさつハンバーガー継続)
「生活の手引き」発行します。
- ⑦特別活動等を通して多様性を尊重する態度を育むと共に、自己有用感を育てます。
- ⑧総合的な学習の時間で社会参画の意義を学び、
自己の生き方を探究します。
系統的な総合的な学習の時間を目標とします。

○特別支援教育の充実を図ります。
生徒に適切な教育的支援を行います。

- ⑨望ましい生活習慣を確立します。
家庭学習シートを活用した面談実施
生活習慣の把握と指導を行います。
- ⑩学校教育活動ガイドラインを毎月発行し、
感染症対策について指導します。
- ⑪楽しい体育の授業を目指します。
自ら進んで運動に親しむ資質・能力を育成
します。そのため、新体力テストの結果を活
用し生徒自ら目標を設定します。

